

定住・子育てに関する意識調査結果
＜速報版＞

—平成27年7月29日時点—

I 調査の概要

1. 調査の目的

「府中市人口ビジョン」および「府中まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定にあたり、府中市の将来を展望するための基礎資料として、地方創生の鍵を握る「若い世代」の意識や意向、ニーズを把握することを目的に実施したものである。

2. 調査の方法

- ①調査対象 府中市内に居住する 20 歳から 39 歳の男女
- ②対象者数 2,000 人
- ③抽出方法 住民基本台帳（平成 27 年 6 月 26 日現在）から無作為抽出
- ④調査方法 郵送配布、郵送回収
- ⑤調査期間 7 月 1 日から 7 月 14 日の 14 日間

4. 調査項目

- ①府中市に居住した「きっかけ」及び「理由」について
- ②住宅の住み替えについて
- ③子育てについて
- ④就労について
- ⑤地域とのつながりについて

5. 回収結果

- ①標本数 2,000 票
- ②有効回収数 518 票
- ③有効回収率 25.9%

6. 報告書の見方

①集計について

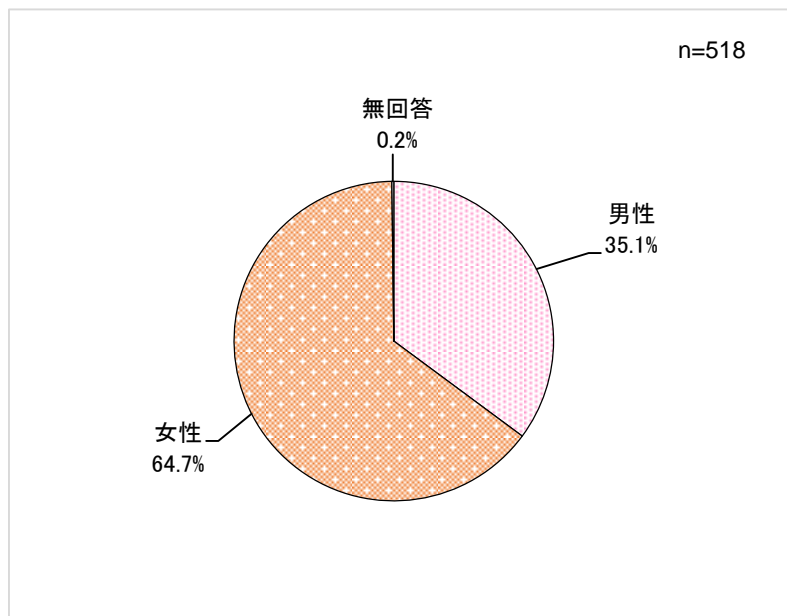
比率は、全て百分率（%）で表し、小数点第 2 位以下を四捨五入して算出している。このため、比率の合計が 100.0%にならない場合がある。

Ⅱ 調査結果（一部抜粋）

1. 回答者の属性

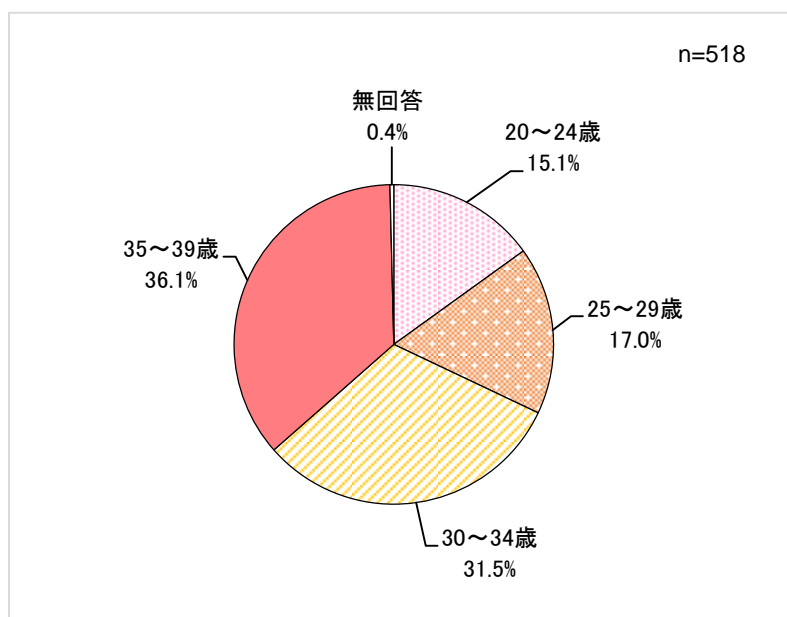
性別

「女性」が64.7%、「男性」が35.1%となっています。



年齢

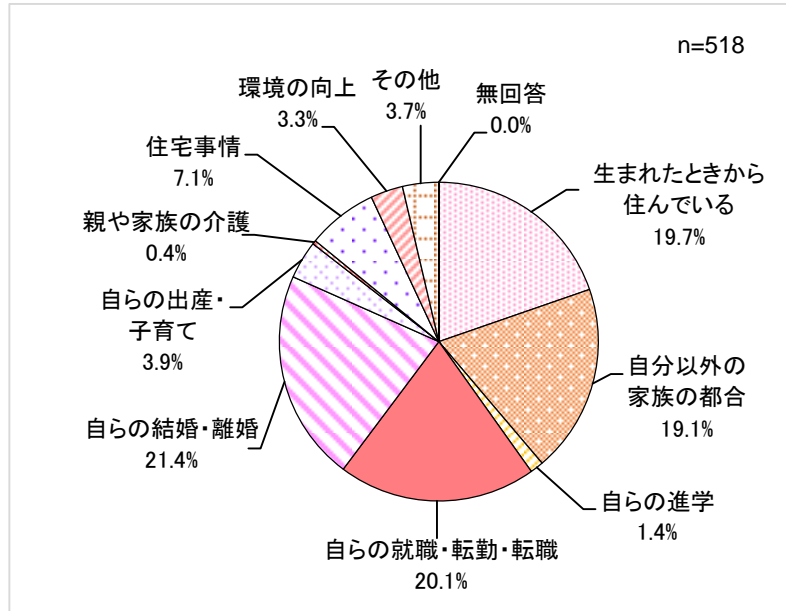
「35～39歳」が36.1%、「30～34歳」が31.5%、「25～29歳」が17.0%となっています。



2. 府中市に居住した「きっかけ」及び「理由」について

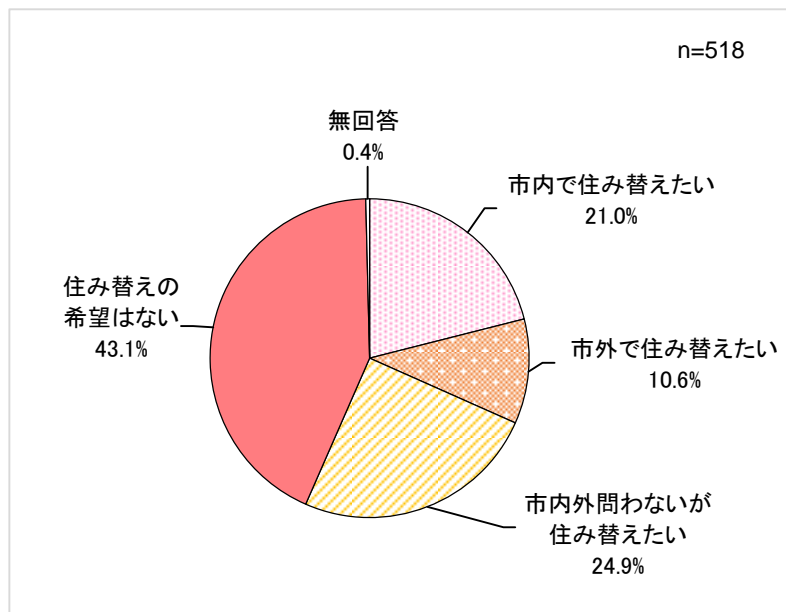
本市に住むことになった一番の「きっかけ」は何ですか。

「自らの結婚・離婚」が21.4%で最も多く、次いで「自らの就職・転勤・転職」が20.1%、「生まれたときから住んでいる」が19.7%となっています。



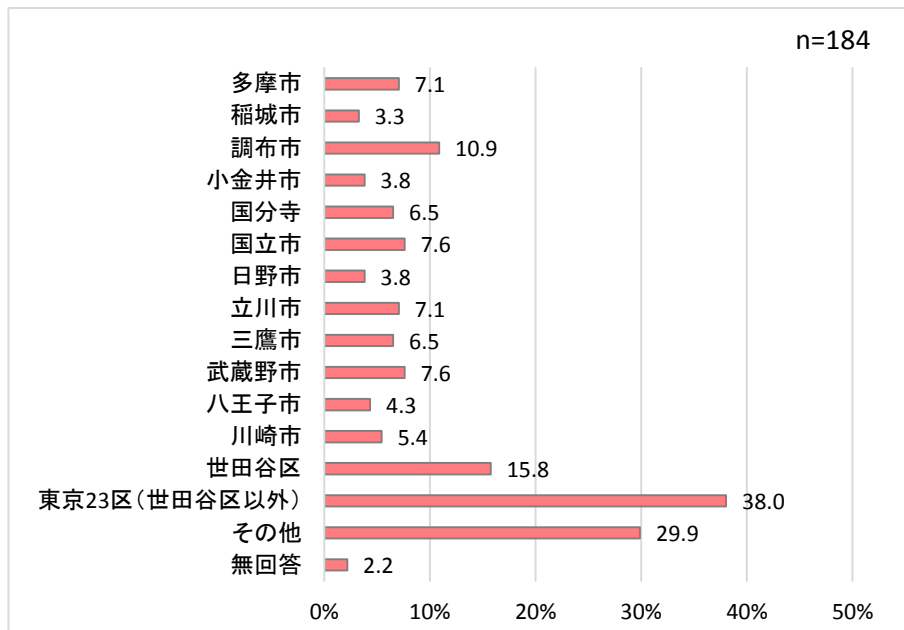
将来、住宅を住み替える希望はありますか。

「住み替えの希望はない」が43.1%で最も多く、次いで「市内外問わないが住み替えたい」が24.9%、「市内で住み替えたい」が21.0%となっています。



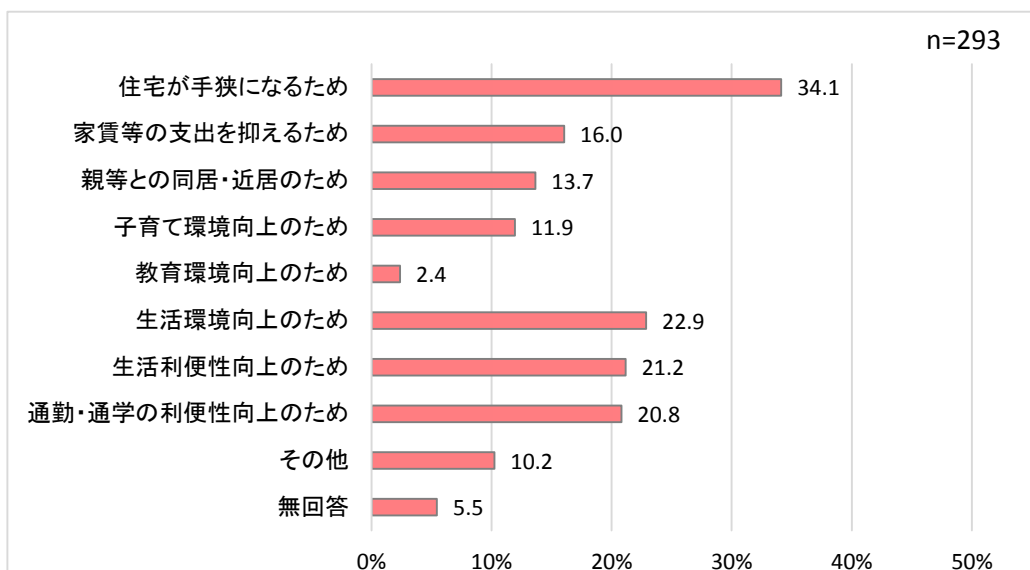
住み替えにあたり、市外も検討対象となっている方（184人）にお聞きします。
市外で住む場合、候補地として検討している地域はどちらですか。（複数回答）

「東京23区（世田谷区以外）」が38.0%で最も多く、次いで「世田谷区」が15.8%、「調布市」が10.9%となっています。



住み替えを検討している方（293人）にお聞きします。
住み替えを希望する理由は何ですか。（複数回答）

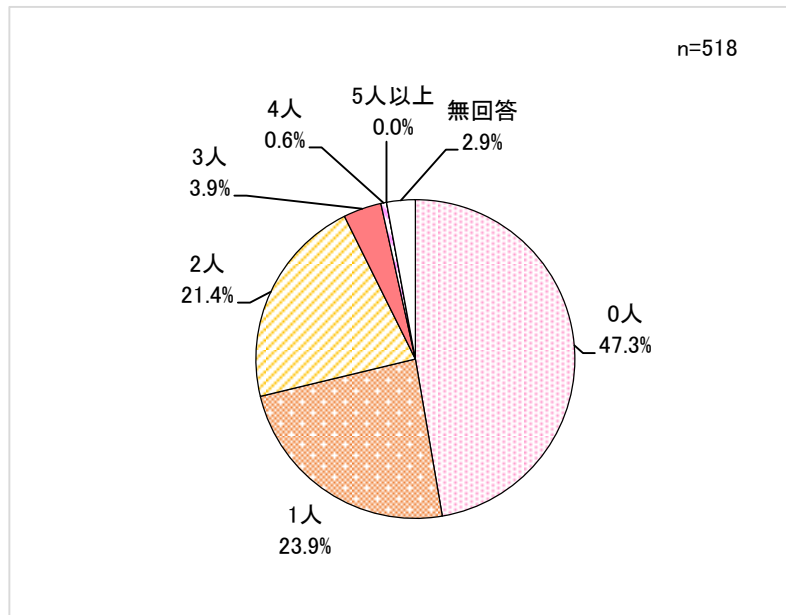
「住宅が手狭になるため」が34.1%で最も多く、次いで「生活環境向上のため」が22.9%、「生活利便性向上のため」が21.2%となっています。



3. 子育てについて

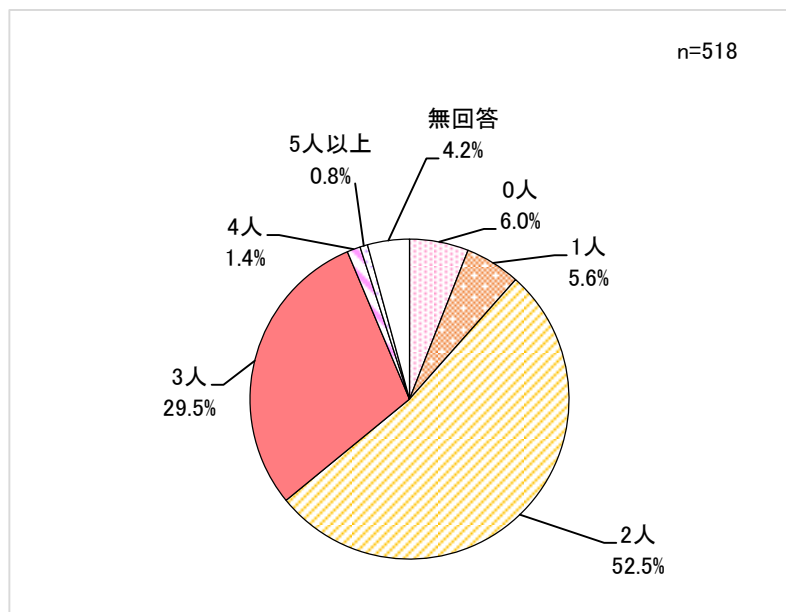
現在の子どもの人数

「0人」が47.3%で最も多く、次いで「1人」が23.9%、「2人」が21.4%となっています。



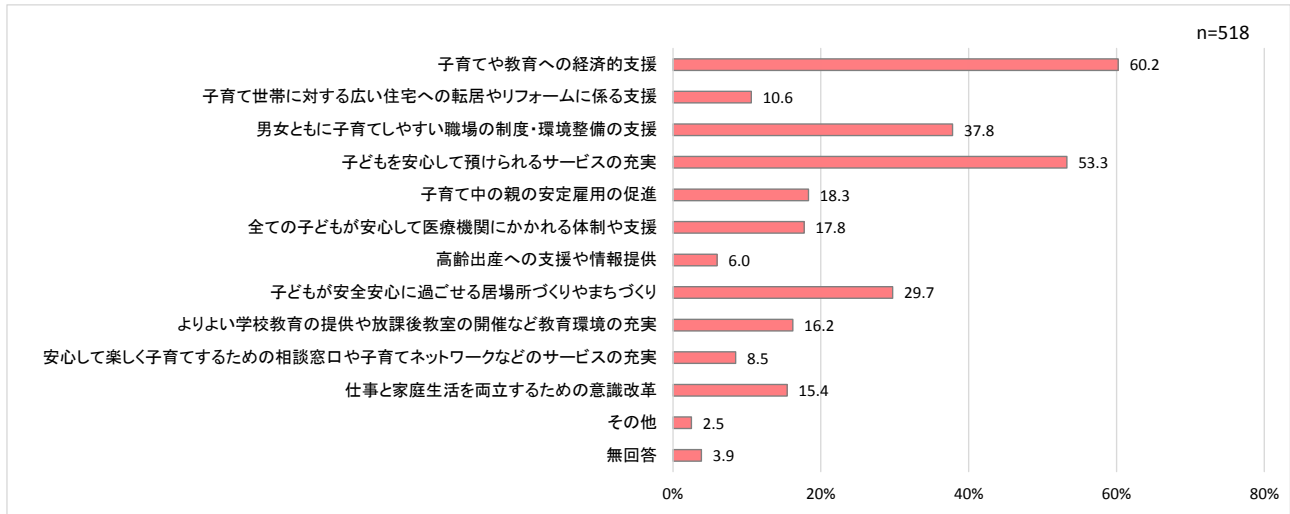
理想の子どもの人数

「2人」が52.5%で最も多く、次いで「3人」が29.5%となっています。



子どもを生み育てやすくするために重要な取組み

「子育てや教育への経済的支援」が60.2%で最も多く、次いで「子どもを安心して預けられるサービスの充実」が53.3%、「男女ともに子育てしやすい職場の制度・環境整備の支援」が37.8%となっています。



4. 地域とのつながりについて

府中市に愛着はありますか。

「愛着がある」と「どちらかと言えば愛着がある」の合計は、87.7%となっています。一方、「どちらかと言えば愛着はない」「愛着はない」の合計は、11.8%となっています。

